

がん遺伝子解析に必要な検体採取量の確保における迅速スタンプ細胞診の有用性

1. 研究の対象

倫理委員会承認後から 2022 年 6 月 30 日までに画像上進行期肺がんが疑われ、大阪国際がんセンターで気管支鏡検査を実施された遺伝子解析を必要とする胸部異常陰影を有する患者の方々

2. 研究目的・方法

気管支鏡検査における迅速スタンプ細胞診の結果と、最終的に得られた検体の悪性細胞割合や遺伝子量の相関を検討します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、胸部 X 線写真、胸部 CT、気管支鏡検査結果及び最終診断、気管支鏡検査に伴う合併症、採取された DNA 量、RNA 量、組織診断における悪性細胞割合。

気管支鏡検査における内視鏡画像、超音波内視鏡画像、検査時間、使用内視鏡及び器具
迅速細胞診結果

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪国際がんセンター 呼吸器内科 医長 井上貴子 (研究責任者)

住所：〒541-8567 大阪府中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

-----以上